## 2017.9.10 しまなみ海道トライアスロン 参戦記

岡本 暢

北海道から羽田経由、広島・瀬戸田へ。今シーズン3戦目、秋の気配が少しずつ感じられる瀬戸内海の大会に参加してきました。

新千歳から広島への直行便はありますが、時間が合わないので羽田経由便。行きの羽田での乗り継ぎ時間は 30 分。大丈夫かな~と思ってましたけど、ちゃんと対応してくれました…さすが JAL。広島空港からレンタカーで主会場の瀬戸田、生口島へ。瀬戸内海の景観は最高!ゆっくり観光したいとこです。

受付済ませてバイク組立。良く考えたら飛行機輪行初めてでした。生口島では宿取れなかったので、2つ隣の伯方島へ移動します。20分程の距離ですが広島県ではなく愛媛県。初、愛媛です。夜は四国の海の幸に舌鼓を…(\*^^\*)

翌朝 7 時半過ぎに会場到着。バイクの最終チェックしてトランジションにセッティング。9 時過ぎに入水チェック受けて試泳。25°C位でしょうか、北海道の海と比べたら笑っちゃう 位極楽です。安田大サーカスの団長が、3人程隣にいました。

整列始まったので並んでたら、「岡本さんですよね?」と声を掛けられました。知り合いで他に参加する人はいないと思ってたので、予想外の出来事にびっくりしましたが、同じ**KTC** の西村さんでした。あのスタート前の談笑で緊張解れました...西村さん、ありがとさんです(^-^)



前置き長くなりましたがレースレポートです。

9 時 58 分に第2ウェーブでスイムスタート。直前にいきなりコース変更になったりしてざわついてましたが、泳ぎ始めたらそんなの忘れて無我夢中。対岸の浜迄行って、一度上陸して少し沖合いに大回りで戻って来るコース。

行きは潮の流れに逆らって泳ぐ形に。スタート前に「潮の流れが強いので、スイムに自信の無い選手はスキップして下さい!」とアナウンスがありましたが、確かに結構速くてひーひー、なかなか距離が稼げない(\*\_\*) けどバトルもほぽ無く無事に折り返し。帰りは逆に潮の流れに乗って比較的楽に帰れました。

スイムアップして、時計見たら 26 分!

「やれば出来るやん!」とその時は喜んでましたが、200 程ショートやったみたいで…結局普段通りの 2 分/100m ペースでした(笑)

続きましてはバイク。

スタートして 6~7km 程は、ほぼフラットの海岸線を絶景見ながらガンガン回せますが、 島を縦断する形で周回コースが設定されているので、そこから 3~4km 程の激上りと、 3km ちょっとの激下り。1 周 13km ちょっとを3周回。相変わらず脚の状態が芳しくない ので不安だらけのペダリング。

1周目、30分。上りは得意ではないので、ゆるゆる上ります。下りも落車が怖くてあんまり飛ばせず。

2周目、33分。上りはもう 10km/h 位でふらつきながら進んでます。トランジションのある地点辺りが一番声援受けれるので、そこだけはメチャメチャ頑張ります(笑)「359、速いぞ!行け行け!」なんて言われて調子こいて回し過ぎて、声援途切れる辺りでへばってごぼう抜きした選手達に抜き返されます。。。

3周目。ようやく最後の周回に。脚使い過ぎてパンパンでしたが海岸線を精一杯回し続け、最後の激上りに差し掛かりました。もう、7~8km/h しか出ません。それでも何とか踏ん張ってた時に、後ろから「バシュ~」と異音。何と言うことでしょう…リア、パンク。更にワンテンポ遅れてフロントもパンク。。。

泣きました。

絶望感満載で直してる間に、次々に抜かれていきました、なんとか直してレース復帰。もうタイムなんて望める訳もないけど、少しでもいいから取り戻そうと走り始めて直ぐ…誰かウソだと言って……リア、再パンク。。。



もう、修理器材尽きたし、DNF かこのまま行くかしか選択肢はなかったけど、札幌から 遥々瀬戸田まで来て、まさか DNF はないやろ!と、心折れたけど意地でも戻ったると、パ ンクしたリア引きずって…上りきり、ふらつきながら激坂下ります。コーナーの度に尻振り …恐怖でした。追い抜く選手が次々に声掛けてくれました…嬉しかったです。失意の中、 何とかランに繋ぎました。3周目は1時間かかりました…。

## ラン。

ランに持ち込みはしたけど、完全に戦意喪失。歩きも入れてたっぷり 1 時間。海見ながら…帰りの時間だけ気にしてました。

フィニッシュゲートが見えて、ラストの直線。もう、いいかげん疲れきってて感動なんかひと 欠片もありませんでしたが、「359 番、岡本選手…なんと、北海道からの参加です!」と言う MC と、それを聴いた周りのざわめきを聞いて…少しだけ悦に入りました(笑) フィニッシュ直前に西村さんとハイタッチ。3 時間半の長い旅でした。

強烈過ぎる程に、記憶に残ることになったしまなみ海道トライアスロン。

しばらくは考えたくもないですが、心の整理がついたら…いつかリベンジしに帰ってきてやりたいと思います。待ってろや、しまなみ!!



フィニッシュ後は切迫する飛行機の時間に追われ、ろくに休めず、大急ぎでバイク梱包。 広島空港へ。帰路も羽田経由、帰宅は 23 時過ぎ…疲れ過ぎでした(笑)

自身のフィニッシュ後、**50** 分近くも僕を待っていてくれた西村さん、本当に本当にお待たせしました(\*\_\*) そしてありがとうございましたヽ( ̄▽ ̄)ノ

今シーズンはこれが最終戦。怪我や故障から脱せず、何一つ良いとこ無く、最後迄波乱に満ちたデビューイヤーでしたが、来期に向けて気持ちも身体も切り換えて行きましょう。

KTC カップは、ゆる~くいかせて下さい。。。